

## 東日本大震災被災法人への応援派遣を行いました！

平成 23 年 3 月 11 日に東日本大震災が発生してから間もなく 5 年が経過します。被災地では、復興に向けた取り組みが行われていますが、福島県相双地域等の施設では、未だ介護職員等の人材不足が続いており、この度北海道社会福祉法人経営者協議会の要請を受け、被災地へ当法人から 3 名の職員の派遣を行いました。きもべつ喜らめきの郷からは、ユニットリーダーの細川めぐみ介護職員を平成 28 年 1 月 22 日から 2 月 4 日までの 2 週間にわたり、福島県双葉郡広野町にある社会福祉法人養高会 特別養護老人ホーム「花ぶさ苑」に派遣しました。

現地の状況や派遣中の業務内容などの写真を中心に報告します。



## 喜らめき銀河タイムス

社会福祉法人溪仁会 経営理念

- 一. 安心・安全
- 二. 信頼・満足
- 三. 地域に貢献

2 週間の滞在中は、仮設住宅に寝泊りをしながら、施設での介護業務につきました。花ぶさ苑は、きもべつ喜らめきの郷やるすつ銀河の杜と同様にユニット型（個室）施設のため、非常にゆったりとした空間になっており、生活されているご入居者の方も穏やかに過ごされていたそうです。当法人としては、今後も継続した支援を行っていこうと考えております。

## るすつ銀河の杜ミニコンサート



平成28年2月13日(土)るすつ銀河の杜に北海道文化財団によるミニコンサートが行われました。大きなホールなどの無い町村に出向いては、これまでも数多くのコンサートを精力的に開催されているようで、この日も素晴らしい楽器の音色を楽しむことができました。トリオアンジュエとコスモスの皆様、本当にありがとうございました！

## 認知症のケアに関するお知らせ

きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜では、開設前より認知症に対するケアの質の向上を目指し、施設内外での研修に取り組んできました。

認知症ケアについては、「JR訴訟問題」「虐待の問題」など報道等でも大きく取り上げられ、今や社会が抱える大きな課題の一つともいえます。これまで、計画的に研修を進めてきた、「認知症介護実践リーダー研修」の受講修了者が一定の数を超えたため、平成28年3月の利用料より認知症専門ケア加算(Ⅰ)を算定させていただくことになりました。(るすつ銀河の杜では、すでに平成27年5月から算定をしております)これにより毎月の料金が以下の通り変更になる場日がありますので、ご確認ください。

認知症専門ケア加算(Ⅰ) **1割負担の方：1日あたり3円(1か月90円)**

**2割負担の方：1日あたり6円(1か月180円)**

※対象者は一定以上の認知症を有する方(主治医意見書に基づく判断で、日常生活自立度がⅢ、ⅣまたはMに該当する方)となります。

ご不明な点がございましたら、生活相談員までお気軽にお問合せください。

きもべつ喜らめきの郷 0136-33-2711 るすつ銀河の杜 0136-46-2811